

(公財)日本パラスポーツ協会委託事業(地域におけるパラスポーツの振興事業)

【障害特性の理解・高齢者福祉・福祉用具を学ぼう】講座

「地域におけるパラスポーツ指導者育成事業」

日時：令和5年7月22日(土) 13:30~15:00

場所：加古川市人権文化センター 研修室3

定員：30名

主催：ひょうごパラスポーツ指導者協議会 東播磨地域委員会

受講料：無料

対象：東播磨地域パラスポーツ指導員、スポーツ推進委員、兵庫県内パラスポーツ指導員

福祉関係職員など約30名

目的：パラスポーツ普及に伴い、さらなる周知・拡充のため、パラスポーツ指導者のスキルアップ講習。指導員としての意識を高める。障害者への配慮、理解が進み、身近な地域で安心安全にスポーツに取り組める、共生(協働)社会への一助を担うリーダー、指導者の育成を目的とする

講師：小谷 浩之…理学療法士の資格を持ち、福祉用具専門相談員による福祉用具と高齢者福祉の講話

岩田 秀治…デフバレーボールトレーナー、聴覚障害者への配慮、障害特性の講話

お二人の専門的な視点から、心身機能の阻害要因の除外の必要性。また、保険の種別や、高齢、障害者とのかかわりの上で配慮しながらの座位体操の取り入れなどを学びました。

聴覚障害体験も取り入れていただき、聴覚障害者の立場に立ち、聞こえないと誤解もうまれることや、情報をジェスチャーで伝えることの難しさも学ぶことができた。

パラスポーツ指導員においては、障害の特性を理解し、配慮もできるようになり、パラスポーツ普及活動でのリーダーシップが取れるだけでなく、障害者、高齢者から信頼されるようになることも大切だと学びました。

(記：村上)

